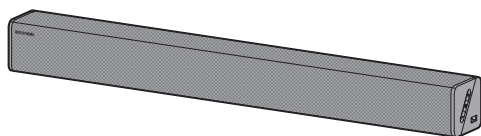


サウンドスピーカー IHT-S101

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
付属品	7

準備

各部の名称	8
設置・接続する	12

使いかた

使いかた	14
Bluetooth機器の音声を聴く	16

こんなときには

お手入れ	16
無線機能の使用について	17
故障かな？と思ったら	18
仕様	21
保証とアフターサービス	22
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

ACアダプターは正しく使う



- ACアダプターのプラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- ACアダプターは抜き差ししやすい場所のコンセントに接続する
異常が生じた場合は、直ちにACアダプターをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

- お手入れや移動の際は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本機から抜く
感電やけがの原因になります。

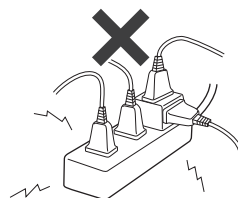


ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- コンセントや延長コードなどの定格を
超える使いかたをしない
火災の原因になります。





- 交流100V以外では使わない

- 海外で使用しない

火災・感電の原因になります。

本機は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。

- ACアダプターを傷付けない

傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。

ACアダプターが破損し、火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを抜くときはコードを無理に引っ張らない

ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。

- ACアダプターが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。ACアダプターが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

- 乳幼児にACアダプターをなめさせない

けがや感電の原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ ACアダプターが異常に熱くなる
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 使用中ときどき電源が切れる
- ・ 触れると電気を感じる
- ・ 損傷がある

➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

安全上の注意 つづき



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本機やACアダプターに触れない
感電の原因になります。



- 熱器具の上やそばで使わない
- 熱器具や火のついたろうそくなどを上に載せない
火災・感電・やけどの原因になります。



- 不安定な場所に設置しない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。
水平で安定した場所に設置してください。
- 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない
火災や感電の原因になります。
特に浴室などでは絶対に使用しないでください。



- パンチングメタル部をふさがない
- 風通しの悪い場所に設置しない
- 布などをかぶせない
- 毛足の長いじゅうたんやふとんの上で使用しない
火災の原因になります。



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 水をかけない
- 水がかかるような場所で使用しない
- 水の入った花瓶などを上に載せない
火災・感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

リモコンの電池についての注意



- 電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



- 専用のACアダプター以外は使用しない
- 付属のACアダプターを他の機器に使用しない
火災の原因になります。
- 大音量で長時間つづけて聴かない
聴力に悪い影響が出ることがあります。
- 人が通る場所に置かない
- 人が通る場所にコード類を配置しない
けがの原因になります。

安全上の注意 つづき



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、電源プラグを抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは、ワイヤレス機能 (Bluetooth機能) を使用しない
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

使用上の注意

● 廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

● 音のエチケット

- ・適度な音量にして、隣近所へ十分配慮しましょう。
- ・特に夜間は小さめの音量でも周囲にはよく通ります。窓を閉めるなどの配慮をしましょう。



音のエチケット

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アイリスオーヤマ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

※ その他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属します。

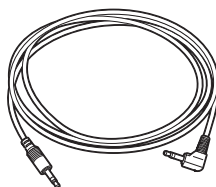
付属品

ACアダプター×1

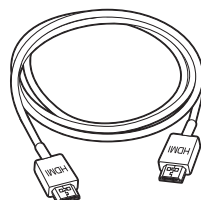


本体差し込み
プラグ

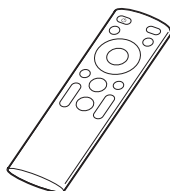
ステレオ音声ケーブル×1
(3.5mmミニプラグ)



HDMIケーブル×1



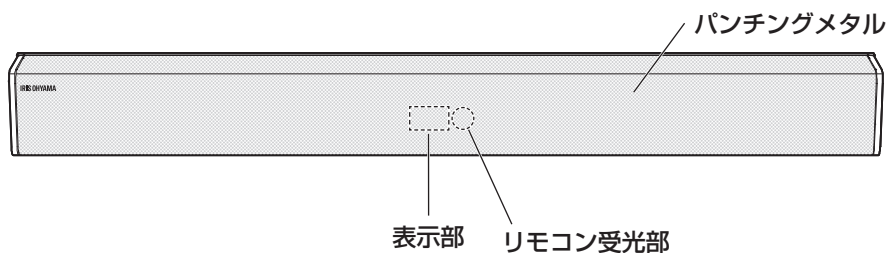
リモコン×1



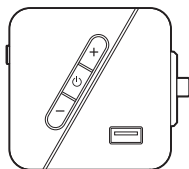
※リモコンの乾電池は
付属しておりません。

各部の名称

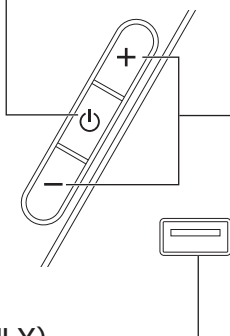
■ 前面



■ 右側面



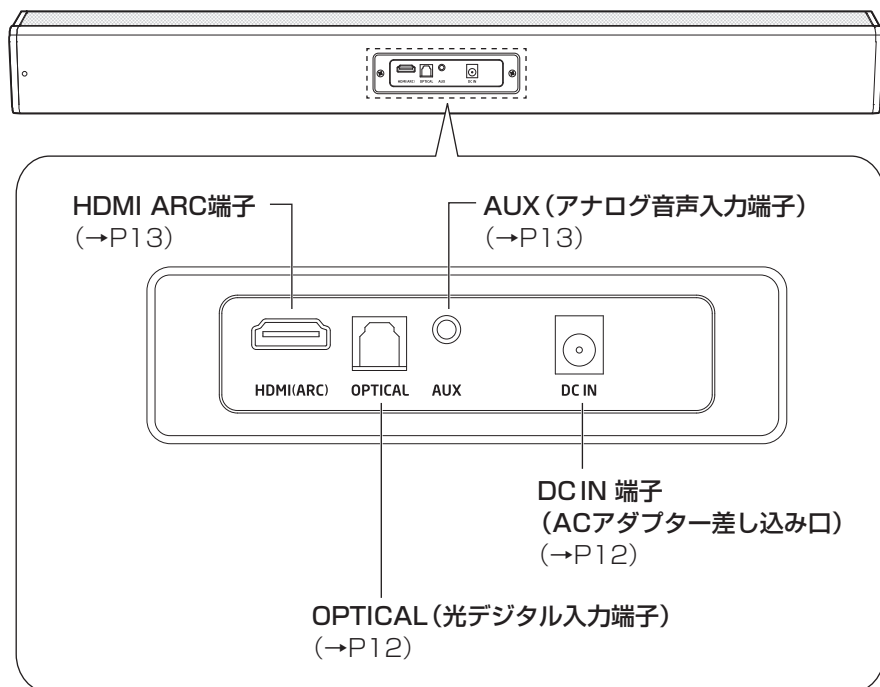
⏻ (電源) ボタン
スタンバイ時に押すと電源が入ります。ボタンを押すたびに音声の入力が切り替わります。
(Hd→AU→bt→OP)
※電源ボタンを長押しするとスタンバイになります。



+/- (音量) ボタン
音量を調節します。
HDMIで接続した機器の、「HDMI連動機能」を「入」にすると、接続した機器で本機の音量調節ができるようになります。

USB端子 (SERVICE ONLY)
サービス専用の端子です。お客様はご使用にならないでください。

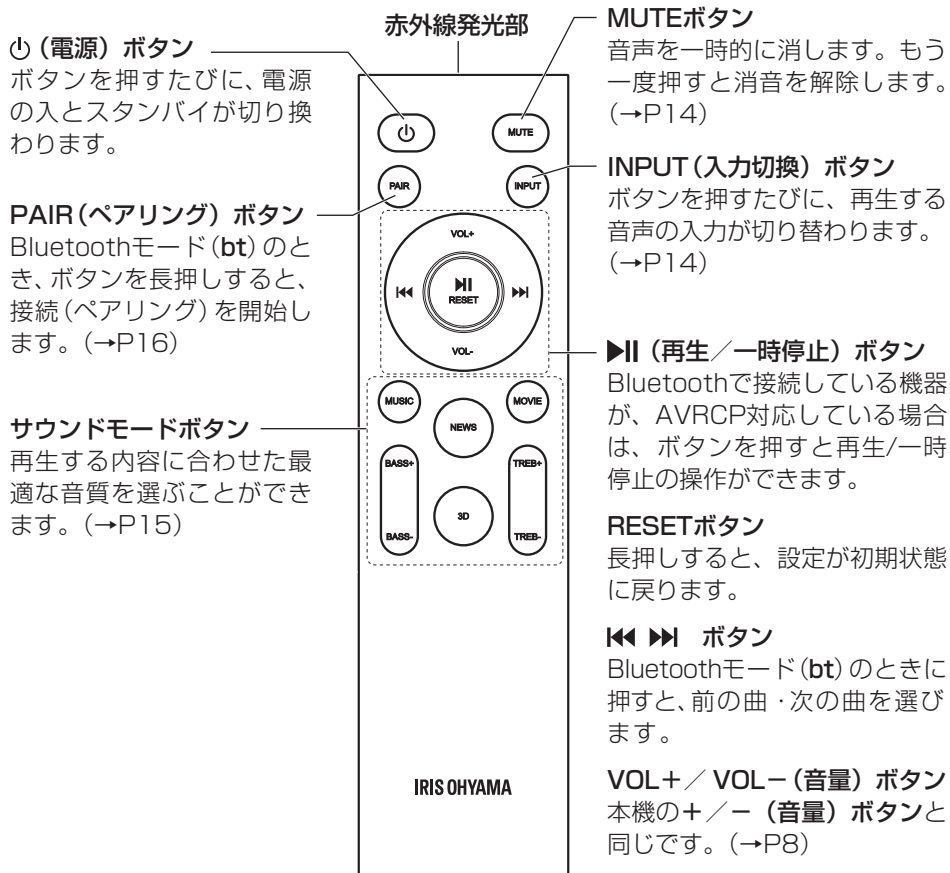
■ 背面



各部の名称

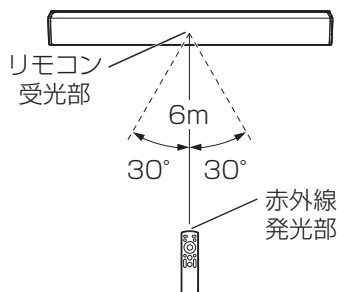
つづき

■ リモコン



■ リモコンの使いかた

- ・リモコンの赤外線発光部を、本機正面に向けて操作してください。

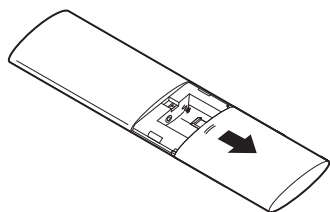


■ 電池の交換方法

操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しない場合は、新しい電池（単4形乾電池）に交換してください。

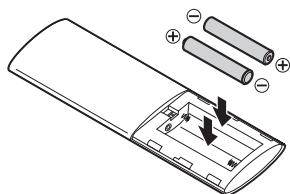
1 電池カバーを開ける

- ・電池カバーを少し押しながら、矢印方向にスライドさせて開けてください。



2 新しい電池をセットする

- ・新しい単4形乾電池を指定の正しい向きにセットしてください。



3 電池カバーを閉める

- ・忘れずに電池カバーを閉めてください。



注意

乾電池について

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。電気が逆流して、火災やけがの原因になります。
- セットのしかたが正しくないと、火災の原因になります。
- 加熱・分解したり、ショートさせたりしないでください。
- 絶対に火の中に入れてください。
- 直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 使い終わった乾電池は、乾電池のパッケージに記載された廃棄方法、またはお住まいの自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

設置・接続する

■ 設置

- テレビの音声を聴くときは、テレビ本体の下または上側に設置してください。
- テレビの画面、操作ボタンや表示ランプ、リモコン受光部などをさえぎらないようにしてください。

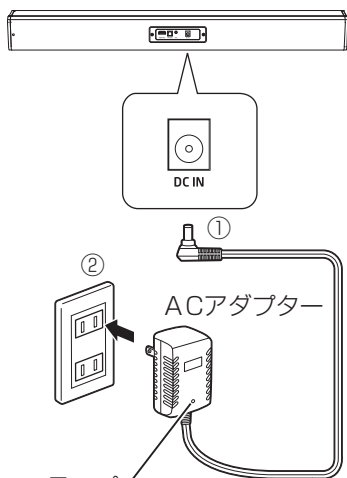


注意

- 水平で平らな、安定した台の上に設置してください。
- 本機の上にテレビを載せないでください。

■ ACアダプター

- ① 付属のACアダプターの本体差し込みプラグを、本機の**DC IN**端子（ACアダプター差し込み口）に接続してください。
- ② 付属のACアダプターのプラグを、コンセントに接続してください。

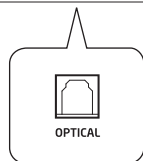


※通電中は、緑色に点灯します。

■ OPTICAL

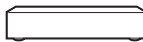
（光デジタル入力端子）

- 光デジタル出力端子のあるオーディオ機器などと、市販の光デジタルオーディオケーブルで接続してください。
- ※ 接続するオーディオ機器の光デジタル出力端子が丸型の場合は、角型プラグ⇔丸型プラグの光デジタルオーディオケーブルで接続してください。



光デジタル
オーディオ
ケーブル
(市販)

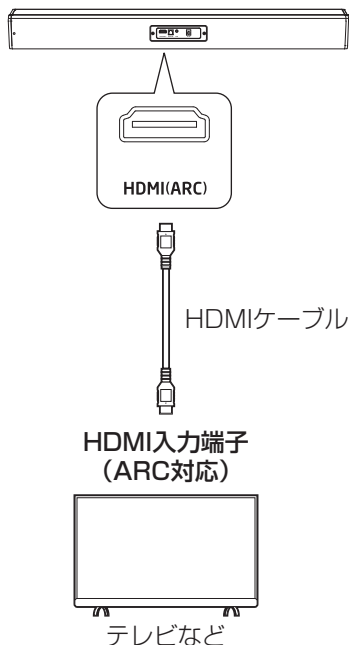
OPTICAL OUT



オーディオ機器
AVアンプなど

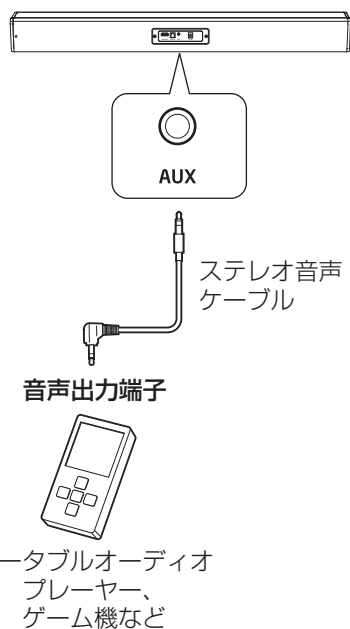
■ HDMI ARC端子

- テレビなどのARC対応HDMI入力端子と、付属のHDMIケーブルで接続してください。



■ AUX (アナログ音声入力端子)

- ゲーム機やポータブルオーディオプレーヤーなど、3.5mmステレオミニジャックの音声出力端子のある機器と、付属のステレオ音声ケーブルで接続してください。



※テレビのヘッドホン端子など、音量調節のできる端子に接続するときは、テレビ側の音量を調節してください。音声を聴くときの音量調節は、本機でも行えます。

※外すときはテレビ側の音量に注意してください。

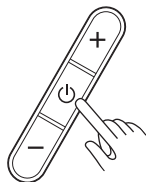
Bluetooth機器との接続について

Bluetoothは、無線で接続（ペアリング）を行う必要があります。詳しくはP16をご覧ください。

使いかた

■ 電源の切り換え (入／スタンバイ)

- 本機の  (電源) ボタンを押すと電源が入ります。スタンバイ (待機状態) にするときは、長押ししてください。



■ 音声入力の切り換え

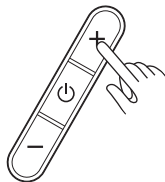
- 本機の  (電源) ボタンを押すたびに、音声入力が切り換わります。
- リモコンの **INPUT** (入力切換) ボタンで入力を選ぶこともできます。

入力	表示
HDMI ARC	Hd
AUX (アナログ音声入力)	AU
Bluetooth接続	bt
OPTICAL (光デジタル入力)	OP

- **HDMI ARC** または **OPTICAL** 入力のときは、接続した機器の「デジタル音声出力」のフォーマットを「PCM」にしてください。「ビットストリーム」で出力すると、本機から音声が出ません。
- テレビなどの機器の **HDMI ARC** 端子と接続して、テレビの「**HDMI連動**」の設定を「**オン**」にしておくと、スタンバイ中にテレビの電源を入れたときに、入力切換が **HDMI ARC** になって、自動的に電源が入ります。
(接続する機器によっては、自動的に電源が入らないものもあります。)

■ 音量の調節

- 本機の **+ / -** (音量) ボタン、またはリモコンの **VOL+ / VOL-** (音量) ボタンで調節してください。



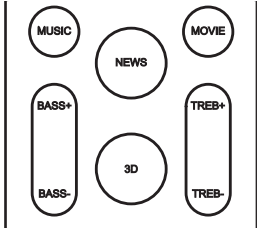
■ 消音

- リモコンの **MUTE** ボタンを押すと、音声を一時的に消すことができます。
- 消音中は、「**00**」と表示されます。
- もう一度 **MUTE** ボタンを押すか、本機の **+ / -** (音量) ボタン、またはリモコンの **VOL+ / VOL-** (音量) ボタンを操作すると、消音は解除されます。



■ 音質の調節 (リモコン)

- リモコンのサウンドモードボタンで、再生する内容に合わせた最適な音質を選ぶことができます。



MUSIC	音楽の視聴に適した、フラットな音質にします。
MOVIE	映画などの視聴に適した、臨場感のある音質にします。
NEWS	ニュース番組など、人の声が聞き取りやすいように音質を調節します。
3D	前後左右のほか、上下にも広がる立体的な音質にします。
BASS+ BASS-	低音部の調節に使用します。
TREB+ TREB-	高音部の調節に使用します。

■ HDMI機器との連携操作

- HDMI ARC端子に接続した機器の、「HDMI連動」の設定を「オン」にすると、接続した機器から本機を、以下のように連携操作できます。

電源を入れる
音量調節

※HDMI機器で本機を連携操作するには、接続するHDMI機器がHDMI-CEC規格に対応している必要があります。
また、HDMI機器と本機をHDMI-CEC規格に準拠したHDMIケーブルで接続する必要があります。
(接続する機器によっては、連携操作できないものもあります。)

Bluetooth機器の音声を聴く

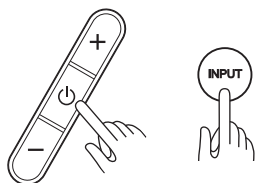
■ 接続（ペアリング）

Bluetooth機器と接続して音声を再生するには、最初にペアリングを行ってください。

※Bluetooth機器を接続するには、本機から8m以内で、障害物のないところで使用してください。

※すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

1 電源を入にして、本機の O （電源）ボタン、またはリモコンのINPUT（入力切換）ボタンを押して、「bt」を選ぶ



・本機の「bt」表示が点滅しているのをご確認ください。

※点滅しない場合は、リモコンのPAIRボタンを長押ししてください。



2 接続する機器でBluetoothの接続画面を開き、「IHT-S101」を選ぶ

接続が成功すると

- ・本機の「bt」表示が点灯に変わります。
- ・本機は、前回接続した機器に自動で接続しようとします。他の機器に接続し直す場合は、いったん接続を解除してから、接続し直してください。

接続を解除するには

以下のいずれかの方法で接続を解除できます。

- ・リモコンのPAIRボタンを長押しする
- ・接続した機器のBluetooth機能を停止するか、電源を切る

※接続が解除されると、本機の「bt」表示が点滅します。

お手入れ

- ・ほこりなどが付いた場合は、乾いた布でから拭きをしたり、ブラシなどでほこりを取り除いてください。



無線機能の使用について

■ 機器認定について

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- ・ 分解・改造する
- ・ 定格銘板を消したり、はがしたりする

■ 他機器からの影響

無線LAN(IEEE802.11b/g/n)とBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した他の機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- ・ 本機とBluetooth機器を接続するときは、他の無線LAN搭載機器から10m以上離れたところで行う。
- ・ 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

■ 他機器への影響

Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。

- ・ 病院内・電車内・航空機内
- ・ ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- ・ 自動ドアや火災報知機の近く

■ 使用上の注意

- ・ 本機は、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、使用環境および設定内容等によってはセキュリティーが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時は注意してください。
- ・ ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本機と接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- ・ 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

■ 通信可能範囲

見通し距離 約8m以内で使用してください。

ただし、周囲の環境、建物の構造によっては、通信可能範囲が短くなることがあります。

- ・ Bluetooth接続している機器の間に、人体や金属、壁などの障害物がある場合
- ・ 無線LANが構築されている場所
- ・ 使用中の電子レンジの周辺
- ・ その他の電磁波が発生している場所

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源が入らない	● ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれていない	● ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。(→P12)
	● ACアダプターの本体差し込みプラグが、本機のDC IN端子(ACアダプター差し込み口)に確実に差し込まれていない	● ACアダプターの本体差し込みプラグを、本機のDC IN端子(ACアダプター差し込み口)に確実に差し込んでください。(→P12)
リモコンが操作できない	● リモコンの赤外線発光部を本機のリモコン受光部に向けていない	● リモコンの赤外線発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
	● 直射日光や照明の強い光がリモコン受光部に当たっている	● リモコン受光部に強い光を当てないでください。
	● リモコンの電池が消耗している	● 新しい電池に交換してください。(→P11)
	● リモコンと本機の距離が離れすぎている	● 本機正面に向かって、6m以内の距離で操作してください。
	● リモコンと本機の間には障害物がある	● リモコンと本機の間には障害物を取り除いてください。
リモコンで、接続した機器の操作ができない	● 電池の極性(⊕ ⊖)が逆になっている	● 正しく入れ直してください。(→P11)
	● 入力切換が正しく選択されていない	● 正しい入力切換を選択してください。(→P14)

状 態	考えられる原因	処 置
接続した機器 (テレビなど) から本機が操作 できない	● HDMI ARC以外の入力端子に接続されている ● 機器側の設定で、「HDMI連動」が「オフ」になっている	● 接続した機器（テレビなど）から本機を操作するには、HDMI ARC端子に接続し、機器側の設定で「HDMI連動」を「オン」にしてください。
音が出ない	● 入力切換が正しく選択されていない	● 正しい入力切換を選択してください。(→P14)
	● 消音になっている	● リモコンのMUTEボタンを押して消音を解除してください。(→P14)
	● HDMI ARCに接続した機器（テレビなど）の「スピーカー設定」が「外部スピーカー」になっていない	● 機器の「スピーカー設定」を「外部スピーカー」にしてください。
	● OPTICALまたはHDMI ARCに接続した機器の音声信号が、「PCM」になっていない	● 機器のデジタル音声出力のフォーマットを「PCM」に設定してください。(→P14)
Bluetooth接続 した機器の音声 が出ない	● Bluetooth機器と正しく接続（ペアリング）されていない	● ペアリングをやり直してください。(→P16)
	● 接続したBluetooth機器が再生されていない	● 機器の音声を再生してください。

故障かな？と思ったら つづき

状 態	考えられる原因	処 置
音量が小さい	● 音量が小さく設定されている	● 本機またはリモコンの+（音量）ボタンで音量を大きくしてください。（→P14）
	● Bluetoothで接続した機器の音量が小さい	● Bluetoothで接続した機器の音量を上げてください。
	● AUXで、ヘッドホン端子に接続した機器の音量が小さい	● 機器のヘッドホン端子に接続した場合は、機器の音量を上げてください。
雑音が出る	● 各接続が確実にされていない	● 各接続を確実にしてください。
特定の入力で雑音が出る	● 接続した機器に問題がある	● 接続した機器をチェックしてください。 ● 別の入力に接続してみてください。
接続しようとする機器のBluetooth設定画面で、本機（IHT-S101）が見つからない	● 本機がBluetoothモードになっていない	● 入力切換でBluetoothを選択してください。
	● 本機がペアリングモードになっていない	● 機器の画面で見つからないときは、リモコンのPAIR（ペアリング）ボタンを長押ししてください。（→P16）
	● Bluetooth機器が離れすぎている	● Bluetooth機器を近づけてください。（約8m以内）

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。（裏表紙参照）



警告

● ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

仕様

電源		DC 24V
定格電流		0.67A
待機時消費電力		0.5W以下
最大出力		30W+30W
形式		密閉型
再生周波数帯域		70Hz～ 20kHz
入力	HDMI ARC	HDMI端子（ARC対応）
	OPTICAL	光デジタル角型端子（PCMのみ）
	AUX	3.5mmミニジャック（アナログ音声）
	Bluetooth	Bluetooth 5.0
使用環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%
本体寸法		幅750×奥行78×高さ82mm
本体質量		2.1kg

Bluetooth部

バージョン	Bluetooth® Ver.5.0
最大通信出力	5dBm以下
通信周波数帯域	2402 ～ 2480MHz
対応プロファイル	A2DP、AVCTP、AVDTP、GAVDP、AVRCP、IOPT

リモコン

使用電池	単4形乾電池×2
------	----------

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。

※ リモコンの電池は付属しておりません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用のサウンドスピーカーの点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- ACアダプターが異常に熱くなったり、焦げくさいにおいがする
- 本機に触れるとピリピリ電気を感じる
- 電源を入れても、音が出ないことがある
- 電源を切っても、音が消えないことがある
- 内部に水や異物が入った

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントからACアダプターのプラグを抜き、必ず販売店またはアイリスコールに点検修理を依頼してください。

◆ MEMO ◆

サウンドスピーカー IHT-S101

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、付属品を除く
お客様	お名前	※ 販売店	住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
 - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
 - 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
 - ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
 - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0800-919-0770

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモをご用意をお願いします。

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス

